

2022年12月23日

関係各位

会社名 ケアパートナー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白井 孝和

### ベトナム人学生インターンの受け入れ開始について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：白井孝和）は、本年10月より、当社初となるベトナム人学生インターン2名の受け入れを開始しましたので、次の通りご案内いたします。

#### 1. 取組の背景

本件は、当社とドンア大学（ベトナム国ダナン市）との提携により実現したもので、この取り組みを通じて、外国人が働くことが当たり前の風土・職場環境を構築するとともに、当社を含む介護業界における人材不足解消に貢献することを目的としています。

人材不足が懸念される介護業界においては、技能実習生や特定技能外国人など、外国人材の受け入れが急速に進んでいます。しかし、技能実習制度は実習生が日本の技術や知識を習得後、自国に持ち帰り、産業・企業の発展や自身の職業生活の向上に貢献することを目的とした制度であることや、実習の場所や内容が事前に決められていることなどから、実習生の適性に合わせたフレキシブルな実習や、中長期的な人材確保に繋がらないことが課題として挙げられます。

こうした業界の現状を踏まえ、技能実習生や特定技能外国人などの制度を利用せずとも、外国人が働くことが当たり前の風土・職場環境を構築することや、国内外問わず多様な人材が介護業界で活躍できる制度や教育システムを構築することは、当社を含む介護業界における人材不足解消への貢献につながると考え、今回の学生インターンの受け入れに至りました。

#### 2. 当社の取組について

この度の学生インターンの受け入れは、当社とベトナムのドンア大学との直接提携により実現しました。この提携により当社は、日本での就職を希望する学生を積極的に受け入れることで、同大学との継続的な関係構築による人材確保を目指しています。さらに、インターンシップに参加した学生には、新卒社員として入社できる選択肢も用意し、入社後は新卒社員向けの育成プログラムに沿った教育を行うなど、当社へのエンゲージメントが構築された人材の確保に繋がっていきます。

初年度となる本年は、同大学の看護学部に通う学生2名の受け入れを行っています。2023年10月までの1年間、介護に関連する日本語や介護の基礎を学ぶ「座学」と、当社通所介護事業所で実際の業務に従事する「現場実習」に取り組む予定です。

### 3. インターン生のコメント



ベトナム人インターン生  
(左：グエン ティ クイさん  
右：レ チュック ラムさん)

#### <グエン ティ クイさん コメント>

大学での説明会に参加した際、自分が成長できる環境だと思い、参加を決意しました。

インターン開始から、やはり言語の壁に苦戦していますが、事業所の先輩方が身振り手振りで優しく業務を教えてくれ、賑やかに楽しく仕事できています。今後は、特にリスニング力を高めて、教えてもらったことや指示に対してすぐにリアクションが取れるよう努力したいです。

#### <レ チュック ラムさん コメント>

日本で介護について学んでみたい、さらにケアパートナーには、ベトナム人の先輩がいるという安心感から、今回のインターンシッププログラムへの参加を決めました。

海外で仕事をするのは初めてなので、まだまだ慣れないことばかりですが、仕事内容はとても自分に合っているなど感じています。今後は現場で活かせる技能も、日本語能力も伸ばしていきたいです。

### 4. 当社担当者のコメント

本学生インターンシップ受け入れに際しては、同社業務管理部採用課に所属するベトナム人スタッフのダオ イェン リンさんが、同社とドンア大学の提携に尽力しました。提携に向けたドンア大学とのコミュニケーションに留まらず、インターン生とご家族へのプログラム案内や、入国前後の在留資格申請、日本語教育などのサポートなどを行い、受け入れ開始後もメンターとして、インターン生のサポートを継続しています。



ケアパートナー（株）業務管理部採用課  
ダオ イェン リンさん

#### <ダオ イェン リンさん コメント>

「提携先の大学検討や交渉、新型コロナウイルス感染症を理由とした直前での受け入れ中止など、多くの困難がありました。『母国のために仕事がしたい』という1つの目標に向けた一歩が踏み出せたと感じています。日本の介護知識や日本語の習得はもちろん、スタッフとのコミュニケーションや文化の違いなど、たくさんを経験いただき、楽しく有意義な1年を過ごせるようサポートをしていきたいです。事前にご挨拶した2人の親御さんにも、2人の成長する様子を届けられるよう頑張ります。」